

小倉記念病院 循環器内科日より

# つなぐ

Vol.4  
2015.8月

毎年、世界中の循環器内科医が一堂に会する、ESC 欧州心臓病学会議。そこは、世界中から1万通を超える応募があり、厳正な審査を通過した者にしか、発表の場は与えられない。

毎年、若手の循環器内科医たちは約半年もの間、患者さんのデータ収集、解析やグラフの作成など審査に向けた準備が続く。

昨年、当院の循環器内科医10名が審査を通過し、発表の場に立つことができた。

若手にチャンスがあることは、医療の発展に、欠かさないものの一つだと思う。チャレンジするための環境、それをサポートする先輩医師たちの存在が、そのチャンスを広げる。それがやがて、地域の医療へとつながっていく。

これからも日本にはない世界の医療を体感し、自分のそして、日本の未来を変えていくだろう。







# 第13回 小倉循環器内科セミナー カテーテルによる 弁膜症治療の最前線

参加費  
無料

◎日 時／9月3日(木)19:00～20:30

◎場 所／小倉記念病院 4F 講堂

従来心臓カテーテル治療と言えば冠動脈に対するインターベンションが中心でしたが、それに対し心臓の弁膜症など、構造的な心疾患に対するカテーテル治療が近年注目されてきており、“structural heart disease (SHD、心構造的疾患) インターベンション”と呼ばれています。低侵襲という特性から、従来の外科的処置が困難な患者に対しても実施が可能で、革新的治療となり得るのがSHDインターベンションです。

小倉記念病院 循環器内科部長 白井 伸一



〔白井 伸一 プロフィール〕

日本内科学会 認定医 指導医  
日本循環器学会 専門医  
日本心血管インターベンション治療学会  
専門医 認定医  
経カテーテル大動脈弁植込み術 術者認定  
心房中隔欠損閉鎖術術者認定

## 〔専門分野〕

冠動脈インターベンションも行いますが、現在は大動脈弁狭窄症、心房中隔欠損、僧帽弁狭窄症などのStructural Heart Interventionを専門としています。特に大動脈弁狭窄症にたいしての経カテーテル大動脈弁植込み術は大腿部アプローチの術者をしております。

参加  
方法

9月2日(水)迄に、同封しておりますセミナー参加申込用紙に、必要事項をご記入の上、小倉記念病院 医療連携課までFAXにてご返信ください。医療連携課 FAX.0120-020-027



いつもの暮らしに、いつものあなた

小倉記念病院

〒802-8555 北九州市小倉北区浅野3丁目2番1号

TEL.093-511-2000(代表)